



第 45 号

ち ま ち だ 千 町 田

任期満了を迎えて

副代表理事 坂田 宣雄

今年12月で3年の任期満了となり役員任期が終了いたします。組合員の皆様には大変お世話になりました。順調に事業を遂行できましたことをまずはお礼申し上げます。現任期中における新規事業計画及び中期計画につきましてご報告いたします。

中期プランは、「育苗ハウスの導入」では播種管理用パイプハウスと育苗ハウス5棟が完成し水稲育苗作業を合理化し水稲全品種の播種から育苗までを内製化することが出来ました。前作までJAの育苗ハウ



あわせて、「ミニトマトを導入し業務用出荷を行っています。」「新規農産物の導入」では関係組合員の方々に協力いただき圃場にパイプハウスを敷設しイチゴ栽培を導入しました。今後どうハウスを増設する予定ですのでさらに組合員の皆様の協力が必要となると思います。「人的資源の確保」では組合員の皆様の高齢化に伴う出役人数の減少など専従作業者の確保が必要となり社員の採用が実現いたしました。これに伴い、就業規則などの制定を行いました。「組織の再編」では現状の組織体系を見直し、より円滑な組織運営が出来るよう検討しております。そのため



の定款や規定等の改訂を行います。

イチゴ栽培始まる

今年導入したイチゴハウスにイチゴ苗の定植を行いました。ハウス5棟にはそれぞれ4列の高設棚が設置されており栽培品種は章姫と紅ほっぺです。12月より収穫の予定です。観光農園の予定もありますのでお楽しみにしてください。



「6次産業製品化」では米粉の利用を試作検討いたしました。製品の確立までは出来ませんでした。しかし今後には検討の余地を残してあります。すでに商品化している菜種油につきましては、道の駅などで随時販売を行っております。

中間事業監査

8月23日(日)に上期事業報告および中間監査会を開催しました。事業報告を行い、今後の事業展開を説明し合わせて会計監査を行いました。監事よりいただいたご意見ご要望を今後の活動に生かしたいと思います。



いらっしやいませ

8月19日

島田小 新任者農業体験受入

8月31日~9月18日

農林大学校 体験学習受入

9月18日

能義小3年生 社会科見学



8月後半よりトマトの出荷が始まっています。今年は「アンジエ」というミニトマトも栽培しています。アンジエは業務用として出荷しますがミニトマトと同じくグリーンセンターや量販店のJA直売コーナーにも出荷しています。是非ご賞味ください。



水稻の刈取りは後半に入っています。JAの施設を使用することはもちろんですが、のきの郷の乾燥調製施設もしっかり稼働しています。米の出荷は紙袋が主でしたが今年より1トフレコンバック詰めにて一部出荷しています。



め播種時期が遅れてしまいましたが、今が花盛りです。菜種は小さな芽が顔を出しています。



キャベツは、暑い中定植が行われました。今年も4品種あるので11月から3月にかけて出荷していきます。そばは、長雨のた



導入機械紹介

5条コンバインの代替機として、6条コンバインを導入しました。自脱式コンバインは6条が4台ということになります。パワフルに稲刈りを進めていきます。



お知らせ

平成30年産なたね油を再値下げします。賞味期限は12月中旬までとなります。ぜひこの機会にお買い求めください。但し、のきの郷にての直売のみに限定させていただきますのでご了承ください。

通常商品も、のきの郷事務所にて随時販売しております。包装、のし掛けも承りますのでお気軽にお声掛けください。道の駅、一畑百貨店、(株)K-2直売所でも販売しておりますのでご利用ください。



秋の夜空

21時ごろ南東の空を見ると赤く輝く星が見えます。これは火星です。10月6日に2年ぶりに地球に接近しているそうです。また南西の空には木星と土星が並んで輝いています。惑星だけでなく秋の星座はギリシャ神話の勇者ペルセウスにちなむ登場人物がそろっています。秋の夜長に星空を見上げてみるのもいいですね。

お悔やみ申し上げます
飯生町 板垣 正 様

ちよっこし聞いて

数年前途中で断念した本を最近また最初から読み返しています。前回は読み飛ばしたようなところも新しい感慨をもって読み進めています。今回こそは全巻読破したいものです。(わ)

